

A. 長兵衛橋付近



黄金色の夕陽をバックにした木の陰が一日の黄昏を感じさせてくれます。日中とは異なった木や草の姿の対比を楽しめる散歩道です。一日中、様々な景色が見られます。

大木 いくみさん

B. 三鷹台駅付近



櫻庭 寛さん

スイセンの花が咲くことで春の訪れを告げると同時に、線路沿いの無機質で冷たく硬い砂利敷きの空間に暖かさや柔らかさを与えています。植物の力を感じられる場所です。

F. 井の頭つくし児童遊園



橋本 亮子さん

木の根元を囲むレンガと、その中に植えられたセイヨウノコギリソウ、サルビアなどの植物が調和しています。これから育て、豊かな緑の景色になるのが楽しみです。

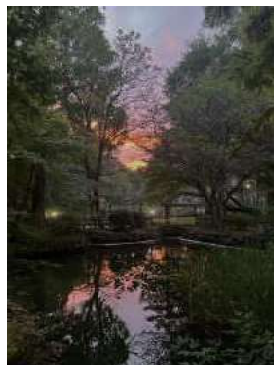
G. 花と緑の広場



高橋 美千代さん

「わ〜！」と声を出してしまう程、素敵な風景です。淡いコスモスやケイトウにブルーサルビアが調和し、大きく育ったトウゴマの葉がアクセントになり、絵画のようです。

C. 井の頭公園



まだ青空が残る夕焼け空に木や草の陰がシルエットとして対比している幻想的な景色です。この景色が水面に映えることで異なった場所の夕焼けの風景に感じられます。

赤地 すみれさん

D. 井の頭つくし児童遊園付近



雨の雫が、クロチクの葉をより鮮明にしています。緑が豊かな空間で大きく育ったクロチクがアーチのようになり、ダイナミックな緑の中にもしやかなさのある散歩道です。

青山 千絵さん

H. 花と緑の広場



小野 幸子さん

誰でも気軽に入って楽しめる、花と緑の広場です。多くの種類の花が観賞でき、摘むことができることは幸せです。他では体験できない場所です。今後も楽しんでください。

I. 牟礼1丁目付近



海老沢 行子さん

毎年の梅雨時の楽しみになっているアジサイです。朝方の清涼感あるアジサイは、一日のスタートを元気づけてくれる心のオアシスです。ご近所の方との会話もはずみます。

E. 井の頭つくし児童遊園



サムアンドサブスタンスは、ギボウシの中でも大きくなりとても迫力があり、育つと見ごたえのある種類です。児童遊園に遊びに行くたびに成長を見ることが楽しみです。

青山 いちごさん

J. 三鷹台児童遊園付近



いつも通っている学童裏の玉川上水と遊びに行ったもぐら公園の風景です。玉川上水と公園の楽しい思い出がよみがえる、お気に入りのスポットであり続けてほしいです。

秋吉 慶奈さん

K. 牟礼の里公園



中上 舞さん

大きな青空と樹木、広い芝生で大きく手を広げた姿から、「あー、楽しかった！」と聞こえてきそうです。大好きな公園で思いっきり楽しんでいた様子が伝わってきます。

L. 三鷹市立高山小学校



幅 源治さん

高山小学校北側の日陰でガクアジサイが鮮やかなブルーの花を咲かせています。アジサイは梅雨時の花ですが、大きく鮮明な花が彩りを添え子どもたちの心も明るくします。

P. 牟礼五丁目付近



百瀬 美恵さん

公営住宅跡地にそびえ立つ大木のイチョウは、私たちに四季折々の姿を見せてくれます。秋の光を浴びて葉が黄金色に輝くイチョウの黄葉は、私たちの心に焼き付きます。

Q. 北野四丁目付近



保坂 稚春さん

天にも届きそうな竹林と木々が、光を遮り、ほの暗い空間にしています。ほの暗さは人の心を穏やかにし、時折通り抜ける心地よい風は、私たちを癒してくれます。

M. 井の頭公園西園



山岸 静さん

左に広葉樹林、右は針葉樹林が広がり、見上げれば木々の隙間に青空が見られます。大きな木に囲まれ見通しの良いこの道は、散歩する人の気持ちを落ち着かせてくれます。

N. 井の頭公園西園



森田 徳子さん

井の頭公園西園に咲くウワミズザクラの花は、一般的なサクラの花のイメージとは異なり、白い小さな花が密集して穂状になります。この花に多くの人が魅力を感じます。

R. 北野四丁目付近



長田 激さん

まっすぐに伸びた竹による竹林と竹の枝を利用した竹垣の風景です。その間を抜ける道は、昔話の世界にタイムスリップしたような幻想的な雰囲気を感じさせてくれます。

S. 北野四丁目付近



保坂 修平さん

ツツジには花の色が様々ありますが、この花はオオムラサキです。鮮やかな赤紫色の花が特徴で、名前の由来です。日頃、通っている道沿いで季節の印象に残るツツジです。

O. コープ牟礼店



上原 町代さん

スーパーの駐車場の一角にあるキバナコスモスやクロコスミアの花壇です。ボランティアの方々の手入れのおかげで、今年も綺麗に咲き、癒しのスポットになっています。

T. 新川中原コミュニティ・センター



大平 世津子さん

クリスマスローズ、ストック、ノースポール、パンジー等が、可愛らしく咲き誇っている花壇です。上段のクリスマスローズが、下段の花々を優しく見守っているようです。

U. 天神前北浦交差点付近



サクラが開花するとトンネルのような美しい桜並木です。花を咲かす枝と勢いは定期的な剪定によって保たれています。毎年多くの人の目と心を楽しませてくれています。

千葉 たか子さん

V. 新川二丁目付近



千葉 正紀さん

門の横から、まるで波のように長く伸びたモッコウバラが見事に咲き誇り、私たちを魅了します。香りは強くはありませんが、紅茶のような甘い香りも魅力の一つです。

Z. 丸池公園



松島 眞理さん

多くの樹木が生育している丸池公園で、木々の緑が濃くなり始めた頃、鮮やかなピンクの羽毛のような花を咲かせているネムノキです。鮮やかな緑との対比が美しい花です。

a. 丸池公園



中野 順子さん

真冬の澄み切った青空に、センダンの黄色い果実が映えています。周りの木々が冬木立の姿になっている中で、センダンの果実が柔らかさと暖かみを与えています。

W. 勝淵橋付近



保木 尚通さん

鎮守様の雑木林の木々の眩しい新緑にソメイヨシノの花がよく調和しています。黄緑の新緑と淡い桃色のソメイヨシノの花が躍動的な春を告げています。春爛漫の風景です。

X. 丸池公園



海老沢 國利さん

澄んだ秋の青空を背景に、周辺の木々の色づいた葉が美しいコントラストを見せています。まだ葉が濃い緑色のセンダンの枝先の黄色い果実が秋の深まりを見せています。

b. 丸池公園



小野 静江さん

樹冠の枝先に淡い桃紫色の花をつけたセンダンです。周りの木々の葉が濃い緑色になった頃に花を咲かせたセンダンは、花をアピールする場が整うのを待っていたようです。

c. 丸池公園



島袋 幸博さん

新川丸池公園の原っぱ斜面一面にツツジが咲いていて、背後の濃い樹林と美しいコントラストを見せています。波のように咲いているツツジの花は穏やかな動きを感じます。

Y. 丸池公園



畑谷 貴美子さん

丸池公園の広場の白い花が春の訪れを告げています。周りの木々も新緑が芽吹き始めている中で、まだセンダンは冬木立の姿で最後に芽吹いて晩春の彩りに備えています。

d. 新川本村児童遊園



西村 恵子さん

鮮やかな濃桃色のツツジが、児童遊園を取り囲む木々の緑とよく対比しています。中央のシロツメクサは柔らかな感じで子供の遊び場として絶好な地被になっています。

e. 新川五丁目 17 番緑地



今枝 一夫さん

大きなケヤキが生育している並木です。大きく雄大な樹形となったケヤキは少なくなりました。かつては武蔵野を代表する樹木として身近でしたが、今では貴重な存在です。

f. 新川宿ふれあい通り花壇



岩柳 晶子さん

一小南側のふれあい通り花壇に植えられた色鮮やかな花々です。ラベンダー、シロタエギクなどの植物名板が登下校の児童の目に触れると、花の名前も自然と身につきます。

j. 中仙川遊歩道



柿沼 玲子さん

遊歩道の脇に植えられたマリーゴールドとキバナコスモスのオレンジ色や黄色のビタミンカラーが目飛び込んできて、遊歩道を通る人たちの目の保養になっています。

k. 井の頭公園西園



吉野 敬子さん

井の頭公園西園を奥に進んでいくと、立派なツツジの門を見つけることができます。ツツジが満開の期間は短いため、満開の門をくぐるができるのは貴重な時間です。

g. 仙川平和公園



仙川平和公園の晩秋の風景です。青く澄んだ空と白い雲が浮かぶ空を背景に、黄や赤に色づいた木々が美しいコントラストを見せています。落葉した木が冬を感じさせます。

堤 和子さん

h. 仙川平和公園



角木 柊哉さん

太陽が西に傾き、きれいな夕焼け空をつくり、川面を美しく照らしています。生い茂ったソメイヨシノの青葉とオレンジ色に輝く太陽が、夏の気配を感じさせてくれます。

l. 萬助橋付近



名城 結月さん

ケヤキやムクノキなどが緑陰をつくり、広がった影のところに木漏れ日が落ちています。暑い夏の日でも、散歩をする人たちに、一時の涼を感じさせてくれます。

m. 三鷹橋付近



相馬 世奈さん

三鷹橋のそばに咲くアジサイです。ガクの部分が青色から白色へと綺麗なグラデーションになっています。満開となりうつむきはじめて花房が、夏の到来を教えてください。

i. 三鷹中央防災公園



小堀 広子さん

小高い丘の上に、コブシが真っ青な空に向かってのびのびとした様子で立っています。丘状になった地面には青々とした芝生が広がり、緑の柔らかな絨毯のようです。

n. 狐久保交差点付近



杉山 明さん

日本無線跡地に立つヒマラヤスギは、とても大きい樹木で、その枝もかなり太く、横にぐんぐんと伸びています。歴史と共に地域のシンボルとして、存在感を放っています。

o. 東京弘済園



弘済園通りのサクラが春の空に映えて、手前の濃いピンク色のシバザクラと赤や黄色のチューリップがよいコントラストです。春爛漫を感じさせてくれる弘済園の花壇です。

福野 絹江さん

p. 杏林大学井の頭キャンパス



ブンゲンストウヒの前で、一斉に咲いたツツジはとても美しく、見る人を幸せにしてくれます。薄いピンクの花びらの中に濃いピンクの豹柄をした蜜標が、目を引きつけます。

古関 祥子さん

t. パルテールガーデン



遠藤 博文さん

市役所前のバス停近くにある花壇です。小さな植木鉢で作った人形を、チューリップなどの色とりどりの花たちが取り囲み、絵本の世界のようなかわいらしい風景です。

u. 若葉通り



小学校と中学校に面する、毎日子どもたちが通学する道です。プランターごとに違う色の花を、歩きながら楽しめます。子どもに負けないくらい花も元気に咲いています。

相田 靖子さん

q. 杏林大学井の頭キャンパス



サクラが満開となり、春色に包まれた杏林大学です。学生や訪れる人たちが帰路につく夕暮れの時間帯にライトアップされたサクラは、静かな時間を楽しんでいるようです。

小林 みらいさん

r. 下連雀六丁目付近



様々な種類の木や草花が、四季ごとに現れて季節ごとに異なった表情を見せてくれる場所です。今はオオマツヨイグサが占有していますが、キンカンなどの果樹もあります。

波多野 由佳さん

v. 櫛橋付近



木陰が素敵な玉川上水緑道の梅雨の日の光景です。手前のアジサイと湿地の植物が旺盛で、植物の活気が伝わります。緑の風景の中で明るい雨傘のコントラストが綺麗です。

相馬 壮彦さん

w. 上連雀二丁目付近



ハツユキカズラの生命力を感じます。地上から、屋上から建物全体を覆ってしまいそうな勢いです。新葉に入った白とピンク色の斑が美しく、繁茂力の強さも和らぎます。

澤田 和子さん

s. 連雀コミュニティ・センター



吉野 真樹子さん

連雀コミュニティ・センターの花壇です。四季折々の花が、季節を教えてください。それぞれの花が自分を主張しながら全体の調和もあり、通る人に幸せを与えてくれます。

x. 上連雀新道北児童遊園



菊田 美智子さん

バラ、サルビア、ラベンダーなど、児童遊園の中に初夏の花が色とりどりに咲き乱れています。遊びに来る子どもだけでなく、近隣のみんなに愛されている素敵な公園です。

y. 三鷹市立第七小学校



森田 静華さん

第七小学校「なないうひろば」花壇は、環境栽培委員会の児童が、花を植えるだけでなく、育ち方の違いを観察し、アイデアを出して、植物と親しみ大切に育てています。

z. 上連雀九丁目付近



川池 双葉さん

上連雀の団地の一角にある花壇です。サクラ、アジサイ、キンモクセイなどが生育しており、季節を感じながら通ることができます。近所の方々がお気に入りの場所です。

え. 井口四丁目付近



泉川 由美子さん

真っ青な空の下でピンク色のサクラと黄色のナノハナ、それを見守るかのように太陽の光を浴びた大木のケヤキが天高く伸びています。春夏秋冬の季節の景色が楽しめます。

お. リサイクル市民工房



職場体験 チーム鈴木さん

スイートピーの花が可愛いのでしばらく見とれてしまいました。看板の周りのイタビカズラの葉を額縁としてみると、遠慮深く咲いているスイートピーが際立って見えます。

あ. 三鷹市役所



川尻 弘志さん

三鷹市制施行 50 周年記念のタイムカプセルを守るように、メドーセージが大きく育っています。黄色と青の対比色の組み合わせを白が和らげて、明るく爽やかに見えます。

い. 三鷹市役所



若林 英子さん

市民センターの中にある、弓道場前の雑木林には、舗装された小道沿いにベンチも置いてあり、アジサイを眺めながらお弁当を広げられ、季節感のある市民の憩いの場です。

か. 天文台通り沿い



小林 愛里さん

日常の散歩コース沿いに様々な植物が生活している緑地です。季節に応じた景色の中で自然の豊かさを感じます。緑の中で紫のねぎぼうず(アリウム)が映えています。

き. 相曽浦橋付近



齋藤 葉さん

7月になると植物が旺盛に繁茂する野川の河川敷の中で、花をたくさん着けて凛としたユリが清々しさを感じさせてくれます。シロタエギクがアクセントを与えています。

う. 三鷹市役所



吉野 真裕美さん

市役所本庁舎の建物裏のサンクンガーデンに、アフリカハマユウがひっそり静かに咲いています。綺麗に刈り込まれた緑に囲まれて、秘密の花園のような雰囲気です。

く. 大沢の里



島袋 徳子さん

昔懐かしい大沢の里の風景です。水田のイネが青々と元気に育ち、背後の樹林と一体になり里山を感じさせます。秋には黄金色の稲穂と木々の黄・紅葉の風景が楽しめます。

け. 国立天文台



秋を感じるインバクトのある景色です。近年、秋も暖かく、素晴らしい黄・紅葉に出会えなくなりました。青空に黄金色のイチチョウが見られる国立天文台は貴重な存在です。

澁井 純子さん

こ. 国立天文台



中村 秀子さん

雪景色は静寂の世界ですが、子供達が雪の上で遊んでいると賑やかな風景です。子供達が去ると静寂になり、落葉した大木が静けさを助長します。雪と樹木からの想像です。

せ. 大沢コミュニティ・センター



浅黄 幸子さん

母子像の前に優しいピンクのバラが咲いて、お客様を温かく迎える雰囲気が出ているスポットです。お祭りの時期に、お客様を迎えるタイミングでピッタリ咲いていました。

そ. 大沢コミュニティ・センター



タチアオイの華やかな花が咲き誇る背後に、大きく平和へのメッセージが掲げられています。花の美しさが、より私たちの心に平和の大切さを感じさせてくれています。

本多 洋子さん

さ. 国際基督教大学



国際基督教大学の桜並木は、三鷹の方なら誰もが知っている桜の名所です。正門から大学内の教会まで続く景色は見事です。毎年必ず咲き続けている桜の姿に感動します。

中山 寿々香さん

し. 国際基督教大学



見事な桜並木です。国際基督教大学の学生さんが、この桜の下を歩けることは羨ましいです。三鷹市民も開花時には、この風景を楽しむ恩恵にあやからせて頂いています。

浜崎 良子さん

た. 大沢コミュニティ・センター



原 鶴夫さん

春は高揚感を覚えるとともに、緊張してしまう時期もありますが、この悠然とした桜を見ると落ち着けます。花壇のいろいろな色の花を眺めていると気分転換ができます。

ち. 大沢コミュニティ・センター



伊藤 吉夫さん

カレンジュラの明るい黄色い花は、ビタミンカラーとして見る人に元気と笑顔をもたらしてくれます。奥のクリスマスローズも春を待ちわびていたようです。

す. 椎の実子供の家



椎の実子供の家 しいのみハウス 写真部さん

ティカカズラの香りが漂ってくるようです。道沿いに芳香性のある花が咲いていると心が落ち着きます。香りが芳しいのでジャスミンと勘違いすることが多くあります。

つ. 大沢コミュニティ・センター



常盤 加奈恵さん

日が差すと暑く、雨が降ると肌寒い時期でも、植物は生き生きと輝いています。紫紺色のアジサイは梅雨の季節にしっとりとして映え、心に癒しと静けさを与えてくれます。

て。大沢コミュニティ・センター



市川 仁音さん

バス停近くの花壇で、オレンジ色のジニアが暖色の花々と共に咲き誇り、通行人の目を引き付けているようです。白花のヒガンバナも咲いて秋の気配を感じさせる花壇です。

と。大沢コミュニティ・センター



副田 きょう子さん

花が咲きそろそろ春は、思わず来館者も見とれてしまう花々でいっぱいです。チューリップはもちろん、ストックなど気持ちが温くなる花の色を上手く組み合わせています。

ぬ。大沢橋付近



西野入 重義さん

ヤエザクラ（関山）ならではの濃いピンク色がとても艶やかです。河原の緑に映え、より一層美しさが増しているようです。いそいそと散歩へ出かけたくなる春の風景です。

ね。大沢総合グラウンドテニスコート横



加藤 江利子さん

グラウンド端に佇むサクラが、ライトに照らされて輝いています。昼は花々がよく見えて素敵ですが、夜、光の下で眺めるサクラは朧気に見えて含みのある風情を感じます。

な。大沢コミュニティ・センター



大場 朋子さん

いつの時期もバラは心をときめかせてくれます。淡いピンク色のバラに、青いメドーセージの対比が鮮やかです。青々とした葉が茂り、夏の訪れを報せているようです。

に。大沢コミュニティ・センター



田中 正子さん

梅雨入り前は、花壇がより華やきます。アジサイ、オニユリ、バラと主役級の花々が勢揃いしています。広い花壇の手入れは大変な分、花の季節は感慨深いものと思います。

の。大沢の里公園水車



川村 幸一さん

大沢の里を象徴するような風景です。水車モニュメントと四阿、サクラがどこか懐かしい風景を作り出しています。身近にある過去へ思いを馳せる場所は貴重なものです。

は。飛橋付近



安達 栄一さん

満開の桜が川沿いに美しく連なる風景は、まさに春の絶景です。ナノハナが鮮やかに色を添え、幻想的な雰囲気漂っています。春の息吹を花の色で感じられる風景です。